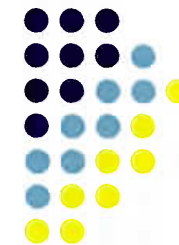


富士見市都市計画下水道事業



公共下水道整備計画について

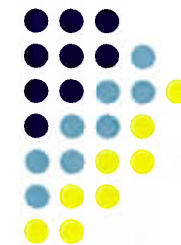
変更案の概要

富士見市下水道課



下水道事業の目的

- 汚水事業
都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質保全に資することを目的とする。
- 雨水事業
水害のない安全なまちづくりの確立を観点に、降雨時における浸水被害の防除を目的とする。



下水道事業の種類

- 流域下水道事業
- 公共下水道事業（流関、単独）
- 特定環境保全公共下水道事業（流関、単独）
- 特定公共下水道事業
- 都市下水路事業

（その他類似施設）

- ◇ 農業集落排水事業 . . . 農林水産省
- ◇ 合併処理浄化槽事業 . . . 環境省

荒川右岸流域下水道汚水施設の配置

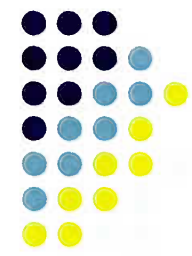
富士見市が関連する主な施設

- ・ 新河岸川幹線
- ・ 砂川掘幹線
- ・ 江川幹線
- ・ 柳瀬川幹線
- ・ 富士見中継ポンプ場
- ・ 新河岸川水循環センター

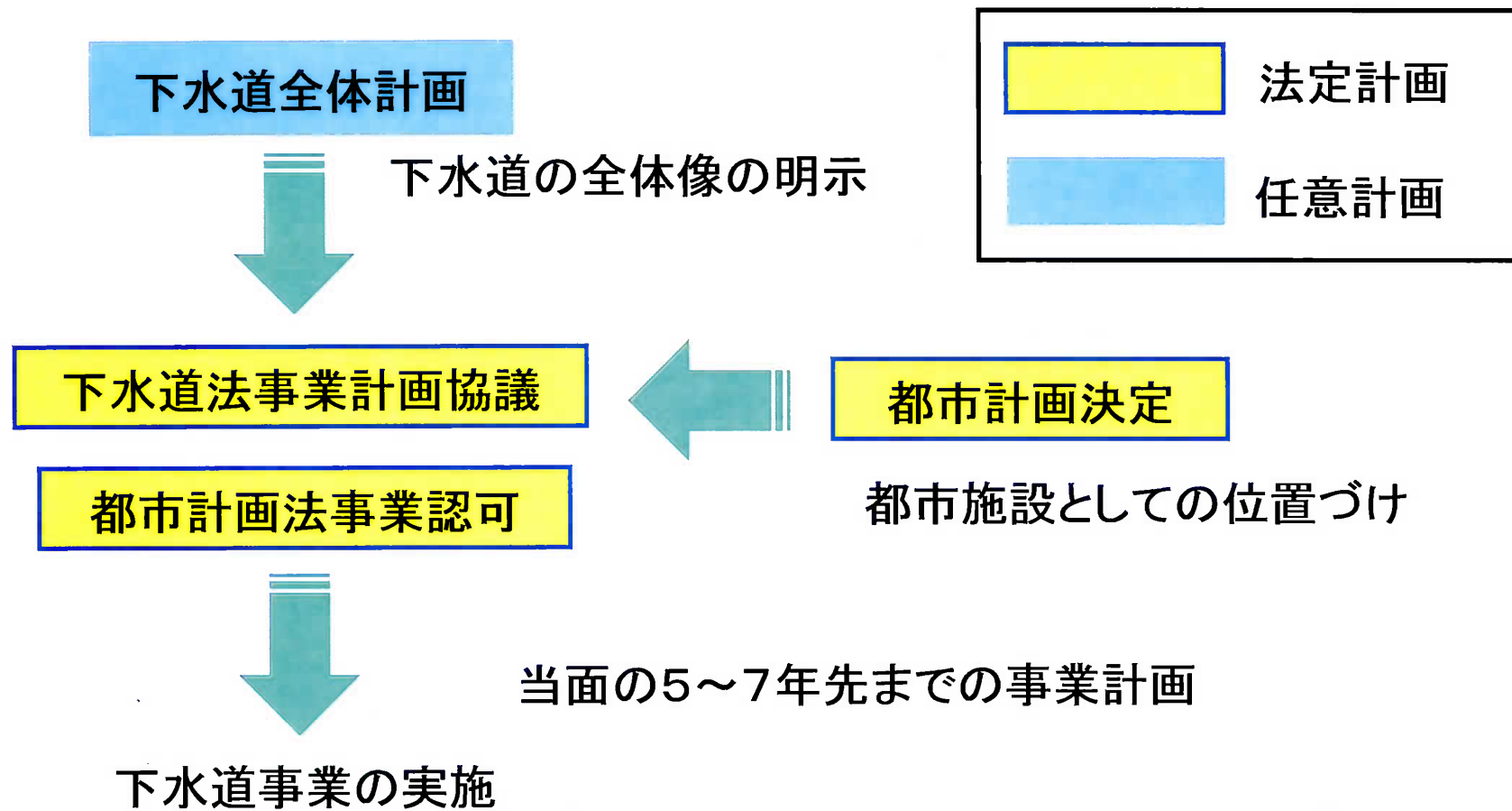
関連自治体 10市3町

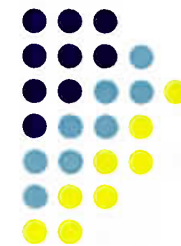
川越市、所沢市、狭山市、入間市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、**富士見市**、ふじみ野市、三芳町、川島町、吉見町





下水道事業の計画





富士見市公共下水道計画の変遷

◆ 全体計画

昭和47年（当初計画） 汚水 1,451ha 雨水 1,825ha

平成 8年（変更計画） 汚水 1,508ha 雨水 1,822ha

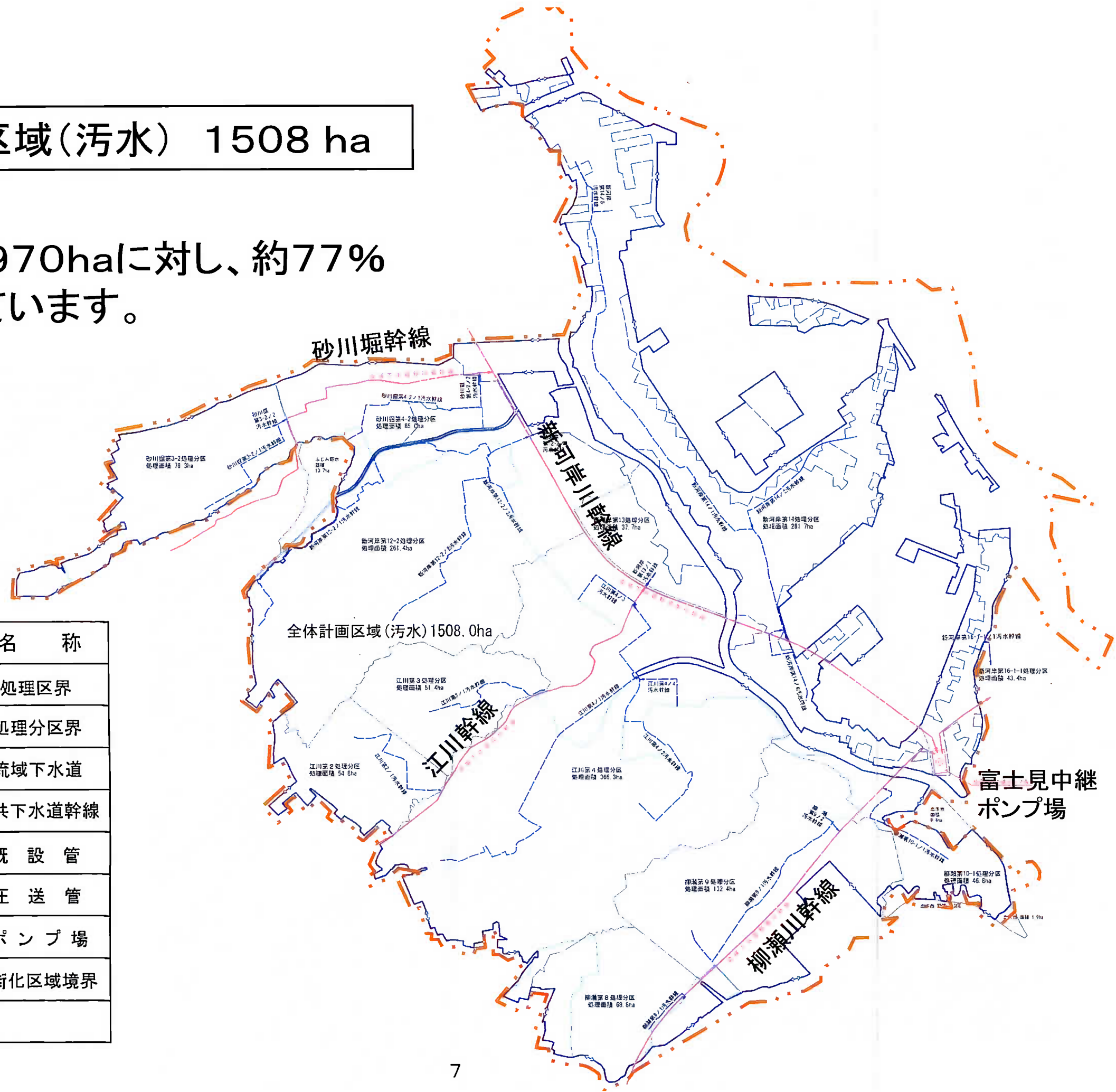
変更内容； 汚水については、柳瀬第8・第9処理分区のリブレーヌ計画地を追加、雨水は蛇島調節地並びに新河岸川放水路分を除外した。

平成14年（変更計画） 汚水 1,508ha 雨水 1,822ha

変更内容； 汚水について、計画面積を変えずに新河岸第14処理分区のふれあいゾーンをはじめ、計画区域に反映されていない既存の住居を追加し、富士見江川や農用地の一部を除外した。

全体計画区域(汚水) 1508 ha








行政区域1970haに対し、約77%
を対象としています。

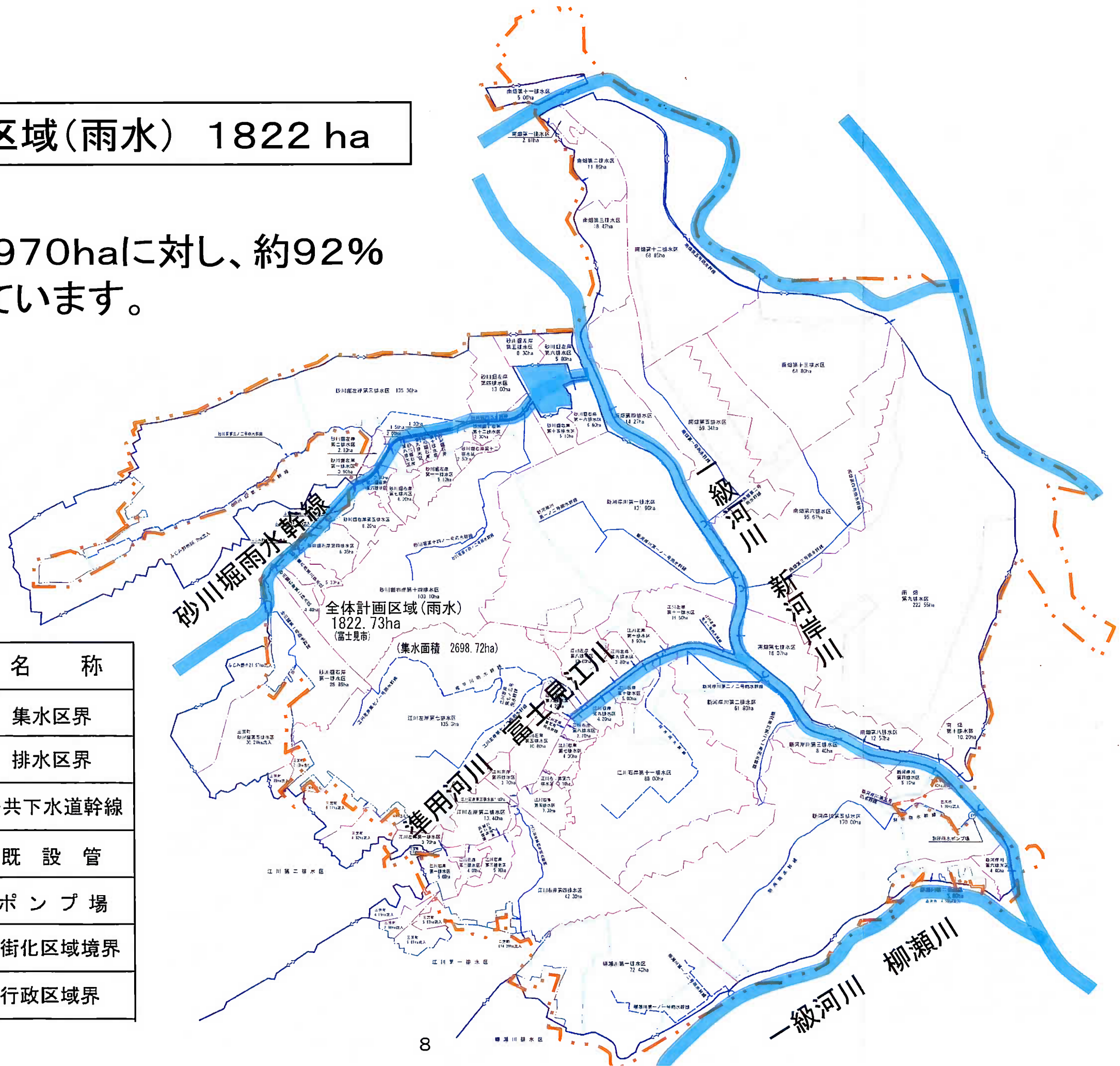


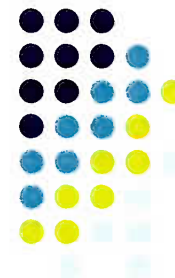
記号	名称
	処理区界
	処理分区界
	流域下水道
	公共下水道幹線
	既設管
	圧送管
	ポンプ場
	市街化区域境界

全体計画区域(雨水) 1822 ha

行政区域1970haに対し、約92%
を対象としています。

記号	名称
	集水区界
	排水区界
	公共下水道幹線
	既設管
	ポンプ場
	市街化区域境界
	行政区域界



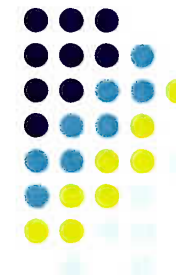


富士見市公共下水道事業の変遷

◆ 事業年表

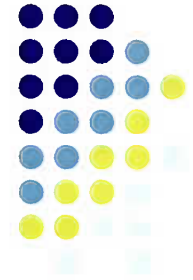
年 月 日	事 業 内 容
昭和47年	基本計画策定 全体計画面積（汚水1,451ha 雨水1,825ha）
昭和49年10月21日	公共下水道事業着手 市街化区域全域（現市街化区域749ha）
昭和56年 1月20日	特定環境保全公共下水道事業着手（市街化調整区域90ha）
昭和56年 4月 1日	新河岸川処理センター供用開始（志木市、和光市の一部）
昭和57年 8月20日	富士見中継ポンプ場完成 公共下水道区域一部供用開始（292ha）
昭和58年 4月 1日	企業会計の一部適用（財務）
昭和63年 5月 1日	特定環境保全公共下水道区域一部供用開始（24.8ha）
平成 5年 1月 1日	「私道に対する公共下水道整備事務取扱要綱」施行
平成17年10月 1日	下水道使用料の改定（平均改定率30.7%）
平成23年 3月29日	水子、諏訪地区の拡大 事業期間の延伸 ～平成27年3月31日（汚水1,179ha 雨水552ha）

下水道施設の概要



(平成24年度末現在)

- 汚水施設
 - ・ 管渠総延長（幹線、枝線） 約 2 8 6 Km
 - ・ ポンプ施設（中継用） 1 8 箇所
 - ・ ポンプ施設（逆流防止用） 5 箇所
- 雨水施設
 - ・ 管渠総延長（幹線、枝線） 約 5 5 Km
 - ・ ポンプ施設（雨水排水用） 2 箇所
 - ・ 雨水調整池（流出抑制用） 5 箇所



ポンプ施設（雨水排水用）



別所雨水ポンプ場

（別所雨水幹線 ⇒ 一級河川新河岸川）

H5~H7 $1.7\text{m}^3/\text{sec}$ （将来 $3.3\text{m}^3/\text{sec}$ ）

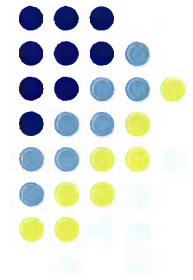


桜井ポンプゲート

（桜井雨水幹線 ⇒ 準用河川富士見江川）

H12 $1.0\text{m}^3/\text{sec}$

追加しようとするポンプ施設 (雨水排水用)



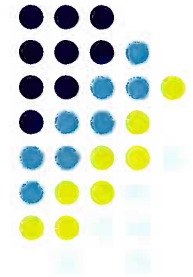
尺地排水機場 (尺地雨水ポンプ場)

(新河岸第一ノ一号雨水幹線 ⇒ 一級河川新河岸川)

H5 1.3m³/sec

変更案の概要一覧

		変更となるもの	左記の概要	左記の理由
都市計画決定	予定処理 (排水) 区域の変更	汚水: 都決24.0ha(認可24.3ha)の区域拡大 雨水: 都決26.3ha(認可23.1ha)の区域拡大	汚水: 商業施設の公共下水道接続と整備 事業効果促進を図る 雨水: 区域拡大に併せて下流幹線を完遂 し事業効果促進を図る	
	下水管渠の 変更	江川第4ノ1汚水幹線を変更 その他 10幹線を廃止	下水道幹線の表示方法の変更により、1 幹線の位置づけと10幹線を廃止するもの	
	ポンプ施設の 追加	名称: 尺地雨水ポンプ場 位置: 富士見市大字鶴馬 (新河岸川第一排水区)	都市施設として位置づけ、今後、下水道 事業により維持管理、施設増強する	
事業計画認可	処理分区の 分割	汚水: 新河岸第12-2処理分区 261.4haを 新河岸第12-2-1処理分区 232.8ha 新河岸第12-2-2処理分区 28.6ha に分割	国道254号東側に流域下水道流入マン ホールが設置済みであり、国道横断管渠 の施工を不要とする	
	主要管渠の 構造変更	雨水: 新河岸第五排水区、国道254・463号の 横断部管渠の構造変更	国道管理者の許可が可能な施工法(費 用)と維持管理費の総合的な検証すすめ る(協議中)	
	事業期間の 延伸	平成27年3月31日まで を 平成30年3月31日まで に 3年間の延伸	上位計画である荒川右岸流域下水道の 事業期間の延伸に合わせる	



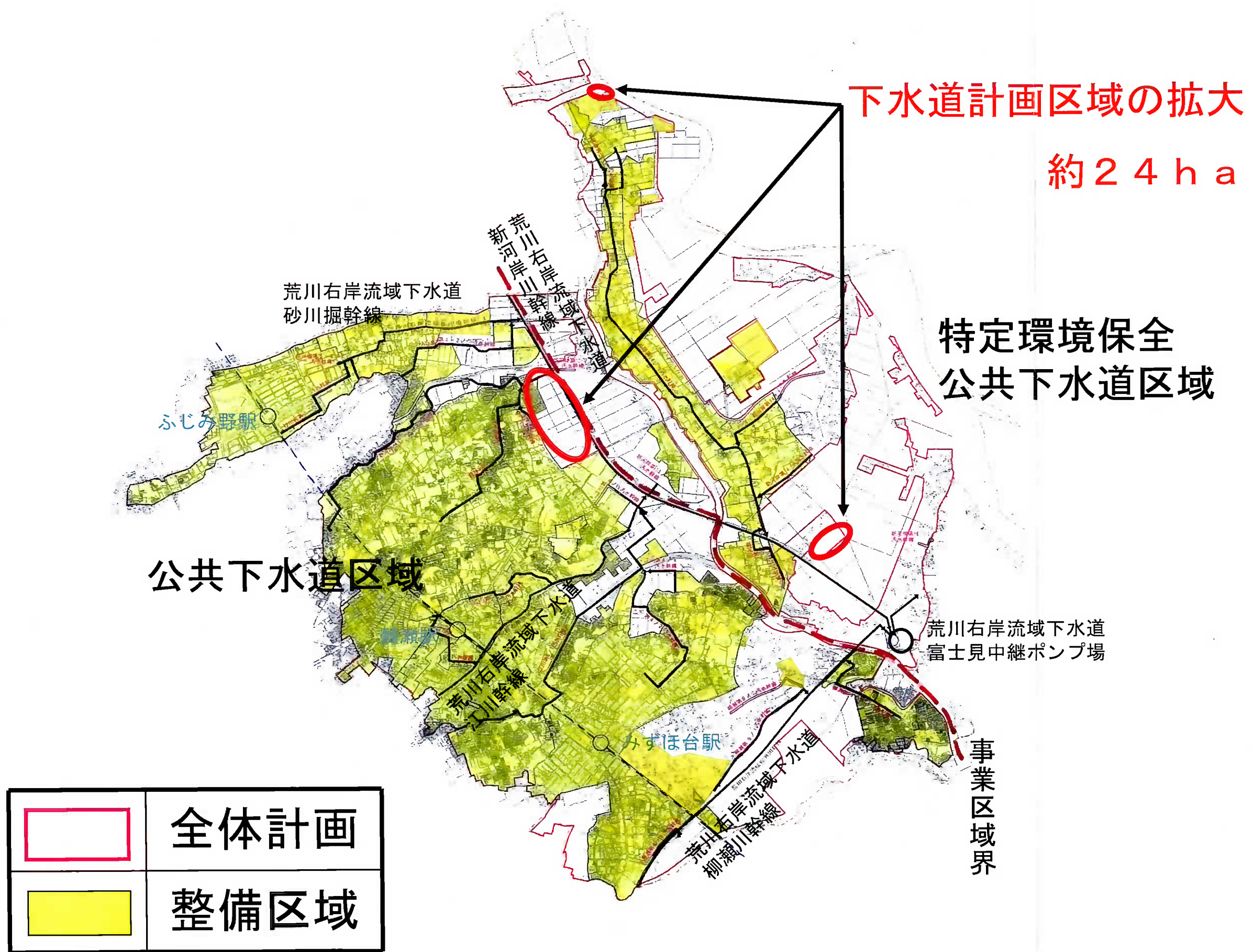
富士見市公共下水道（污水）事業

汚水事業については、昭和49年の事業着手から39年が経過し、この間、市街化区域及びこれに隣接する市街化調整区域を公共下水道事業とし、南畑・東大久保地域などの農村地域を特定環境保全公共下水道事業として整備を進め、平成24年度末の行政人口に対する普及率は、約94%に達している。

今回の変更案は計画区域を約24ha拡大しようとするものである。

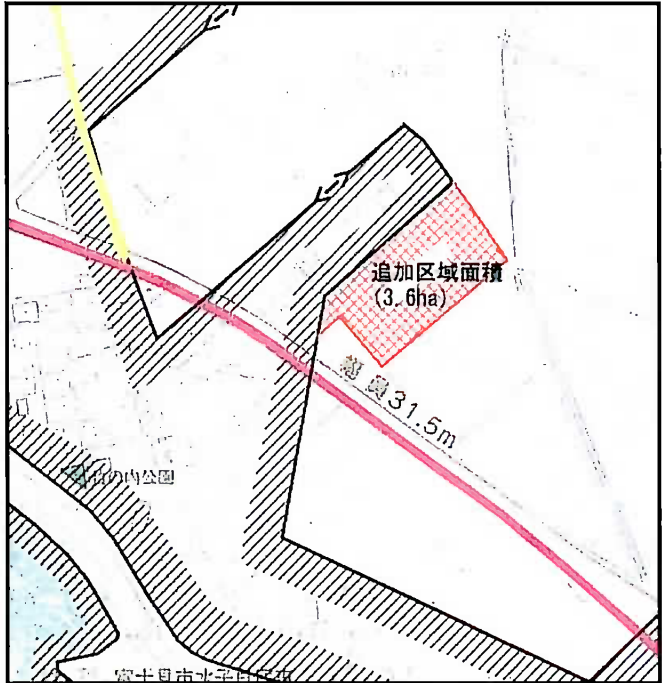
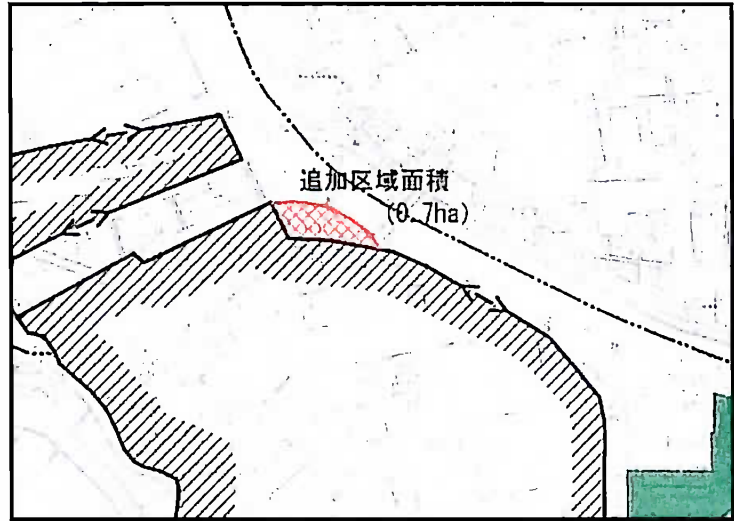
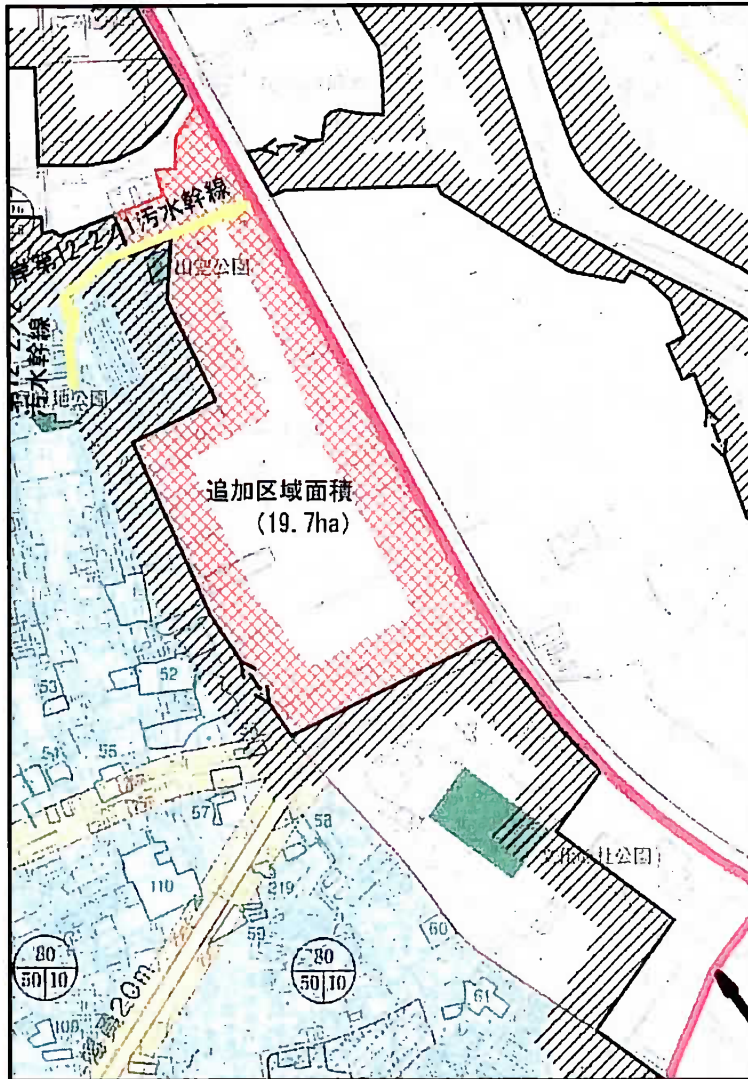
平成24年度末整備状況と区域拡大面積

行政面積 (ha)	行政人口 (人) (A)	現計画面積			拡大後の面積		整備状況			接続状況	
		全体計画 (ha)	計画決定 (ha)	事業認可 (ha)	計画決定 (ha)	事業認可 (ha)	整備面積 (ha)	整備人口 (人) (B)	普及率 (%) (B)/(A)	水洗化人口 (人) (C)	水洗化率 (%) (C)/(B)
1,970	107,990	1,508	1,275	1,179	(24)	(24)	897.7	101,457	94.0%	97,917	96.5%



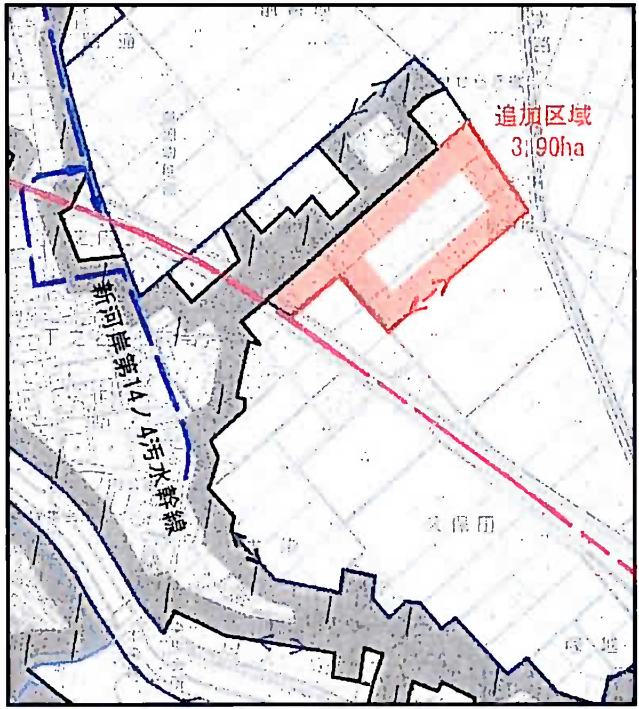
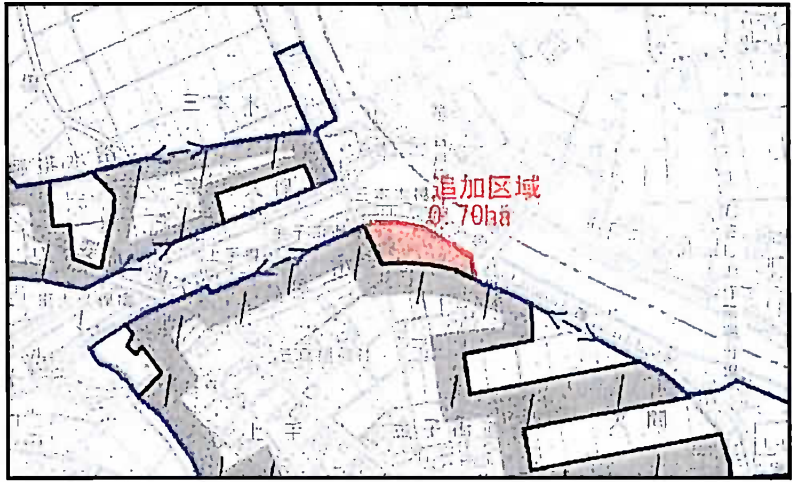
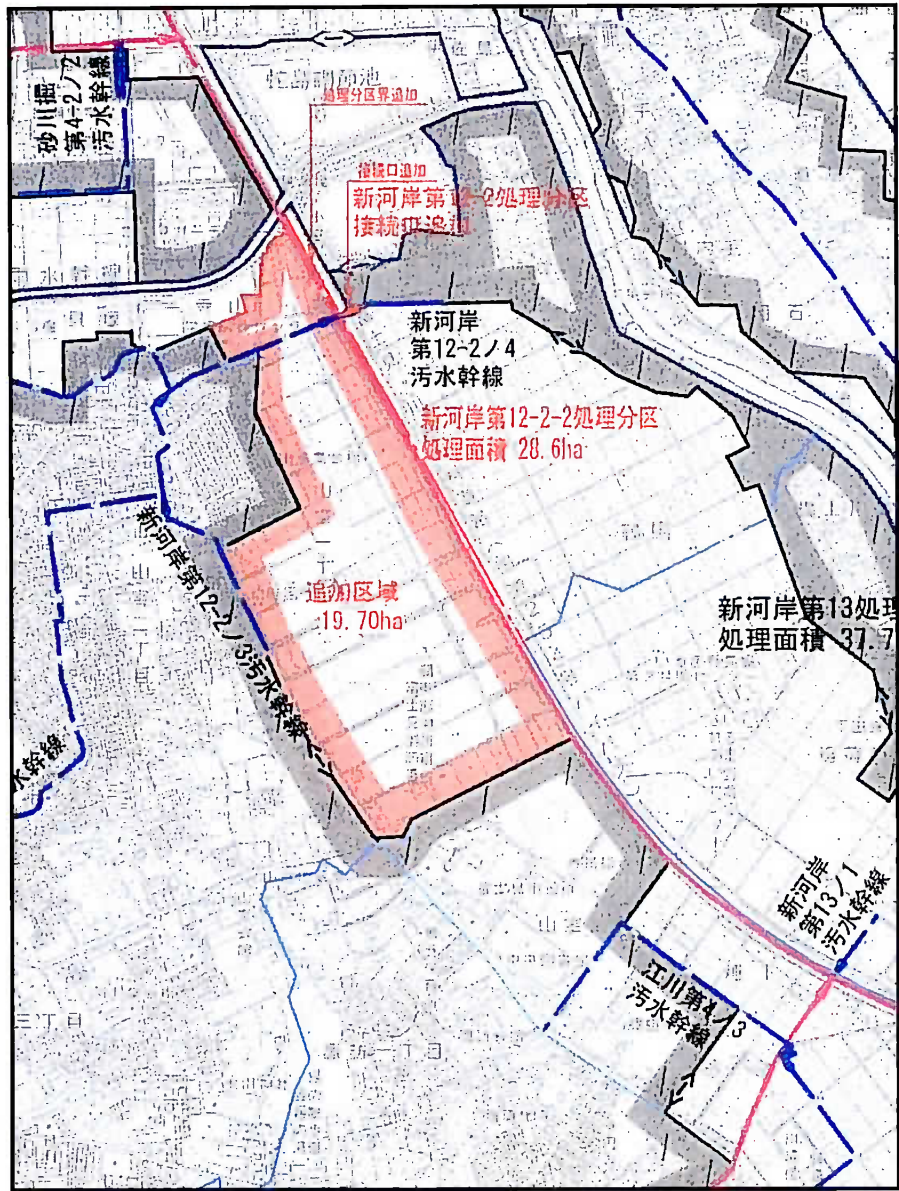
都市計画下水道の決定(変更)

汚水



富士見公共下水道事業(変更)

汚水






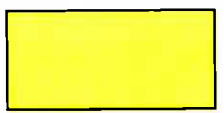
富士見市公共下水道（雨水）事業

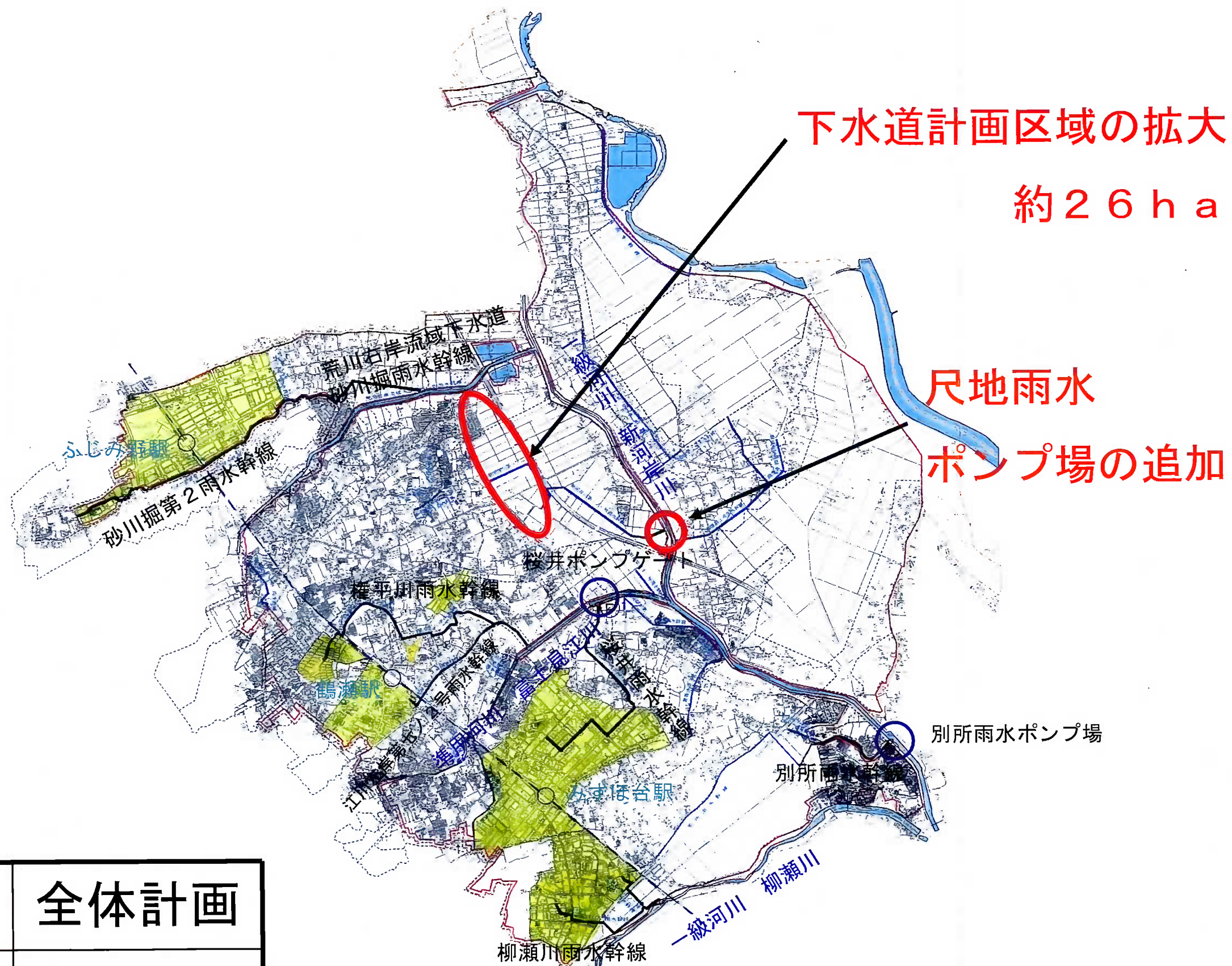
雨水事業については、昭和50年度の事業着手から38年が経過し、この間、市内低地部の浸水対策として、雨水幹線や雨水ポンプ場の整備を行うと共に土地区画整理事業などにより面整備を進めている。

今回の変更案は計画区域を約26ha拡大し、尺地雨水ポンプ場を追加しようとするものである。

平成24年度末整備状況と区域拡大面積

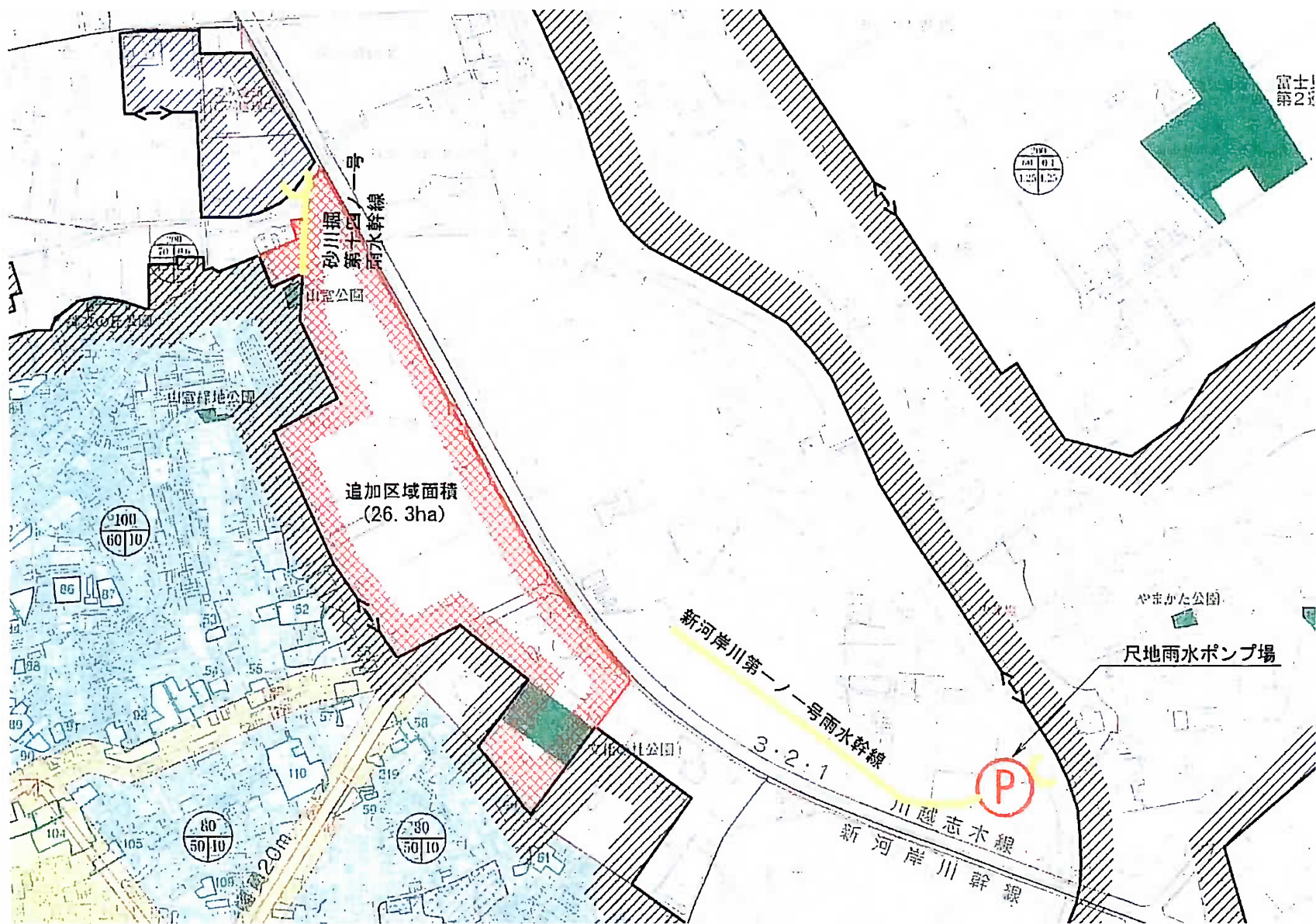
行政面積 (ha)	現計画面積			拡大後の面積		整備状況		
	全体計画 (ha) (A)	計画決定 (ha)	事業認可 (ha) (B)	計画決定 (ha)	事業認可 (ha)	整備面積 (ha) (C)	対全体計画 整備率 (%) (C)/(A)	対認可計画 整備率 (%) (C)/(B)
1,970	1,822	1,192	552	(26)	(23)	241.9	13.3%	43.8%

	全体計画
	整備区域



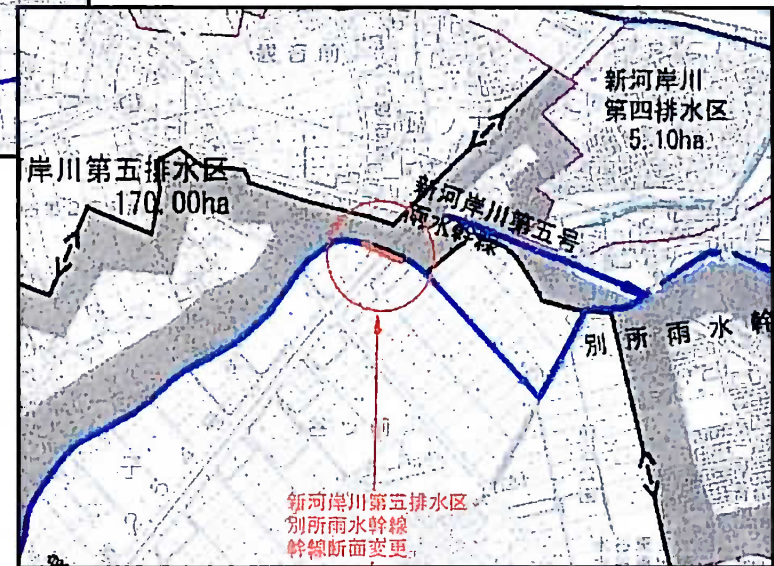
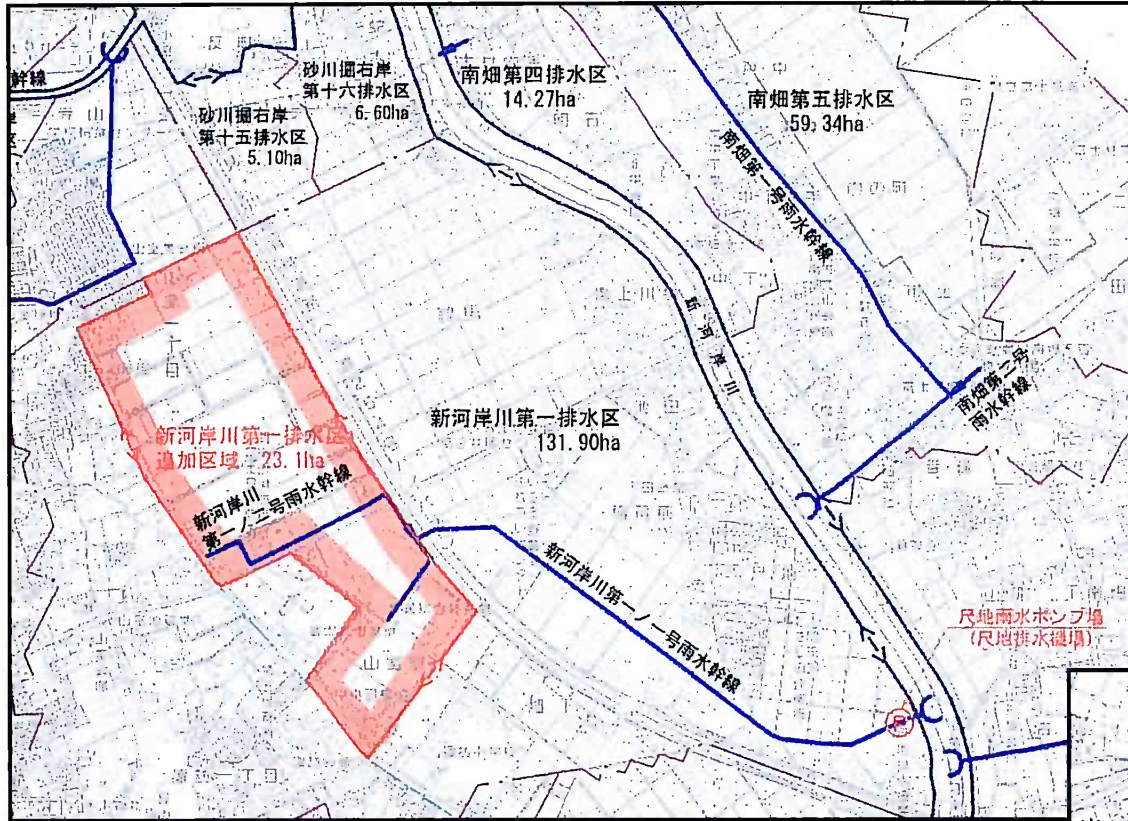
都市計画下水道の決定(変更)

雨水



富士見公共下水道事業(変更)

雨水



富士見都市計画下水道の変更(汚水) 計画図

告示年月日及び告示書

告示年月日	告示書
昭和三十九年四月二十一日	昭和三十九年四月二十一日告示第一〇二二号
昭和三十九年五月二十一日	昭和三十九年五月二十一日告示第一〇二二号
昭和三十九年六月二十一日	昭和三十九年六月二十一日告示第一〇二二号
昭和三十九年七月二十一日	昭和三十九年七月二十一日告示第一〇二二号
昭和三十九年八月二十一日	昭和三十九年八月二十一日告示第一〇二二号
昭和三十九年九月二十一日	昭和三十九年九月二十一日告示第一〇二二号
昭和三十九年十月二十一日	昭和三十九年十月二十一日告示第一〇二二号
昭和三十九年十一月二十一日	昭和三十九年十一月二十一日告示第一〇二二号
昭和三十九年十二月二十一日	昭和三十九年十二月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十年一月二十一日	昭和四十年一月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十年二月二十一日	昭和四十年二月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十年三月二十一日	昭和四十年三月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十年四月二十一日	昭和四十年四月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十年五月二十一日	昭和四十年五月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十年六月二十一日	昭和四十年六月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十年七月二十一日	昭和四十年七月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十年八月二十一日	昭和四十年八月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十年九月二十一日	昭和四十年九月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十年十月二十一日	昭和四十年十月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十年十一月二十一日	昭和四十年十一月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十年十二月二十一日	昭和四十年十二月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十一年一月二十一日	昭和四十一年一月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十一年二月二十一日	昭和四十一年二月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十一年三月二十一日	昭和四十一年三月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十一年四月二十一日	昭和四十一年四月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十一年五月二十一日	昭和四十一年五月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十一年六月二十一日	昭和四十一年六月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十一年七月二十一日	昭和四十一年七月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十一年八月二十一日	昭和四十一年八月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十一年九月二十一日	昭和四十一年九月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十一年十月二十一日	昭和四十一年十月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十一年十一月二十一日	昭和四十一年十一月二十一日告示第一〇二二号
昭和四十一年十二月二十一日	昭和四十一年十二月二十一日告示第一〇二二号

下水道管渠の規格

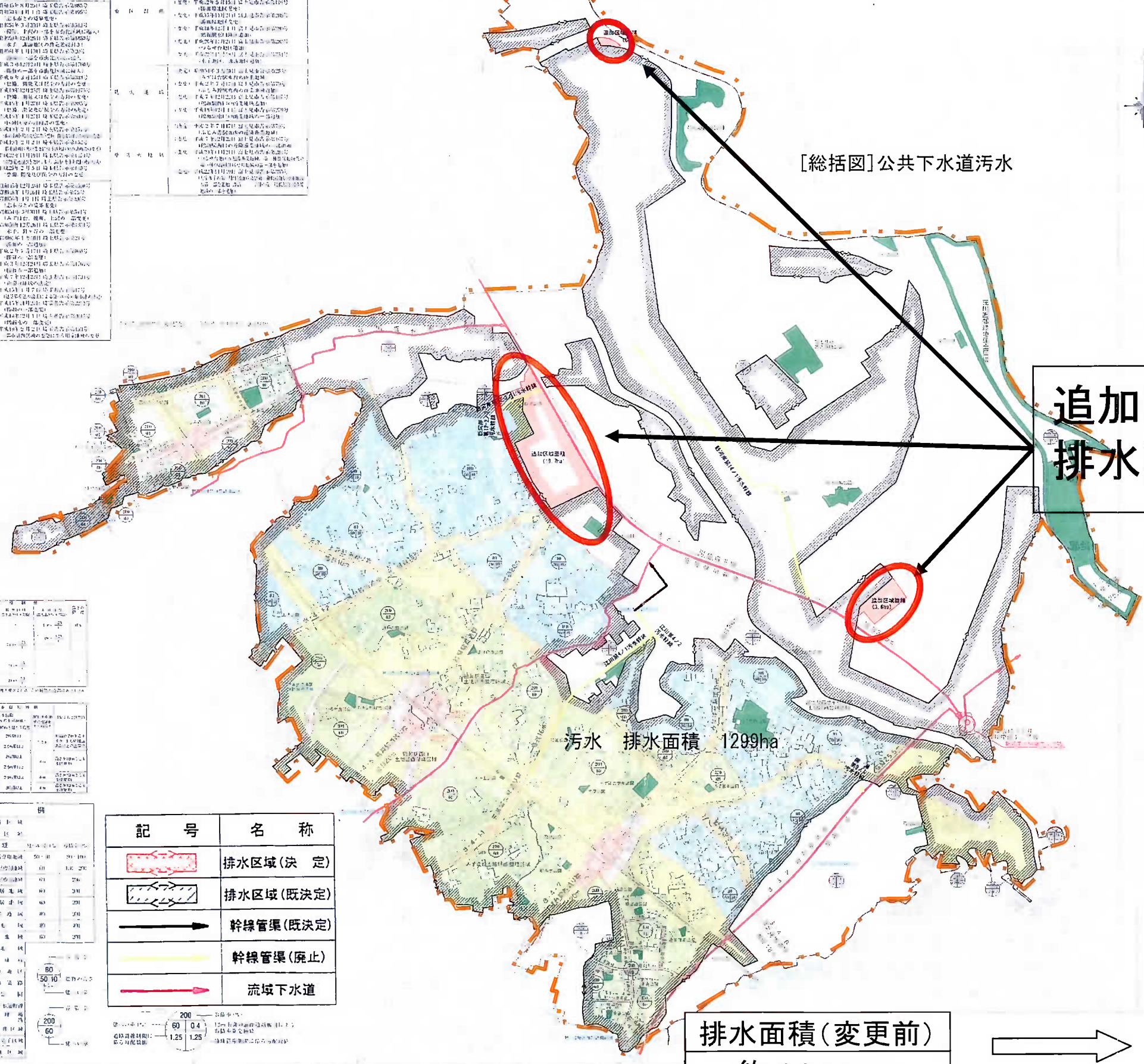
管渠種別	管径	管渠規格
幹線管渠	1000	標準管渠
	800	標準管渠
	600	標準管渠
	400	標準管渠
支線管渠	400	標準管渠
	300	標準管渠
	200	標準管渠
	150	標準管渠

凡 例

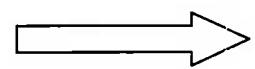
記号	名称
(赤い点線)	排水区域(決定)
(斜線)	排水区域(既決定)
(黒い矢印)	幹線管渠(既決定)
(黄色い矢印)	幹線管渠(廃止)
(赤い矢印)	流域下水道

記号 名称

(赤い点線)	排水区域(決定)
(斜線)	排水区域(既決定)
(黒い矢印)	幹線管渠(既決定)
(黄色い矢印)	幹線管渠(廃止)
(赤い矢印)	流域下水道



排水面積(変更前)
約 1275 ha

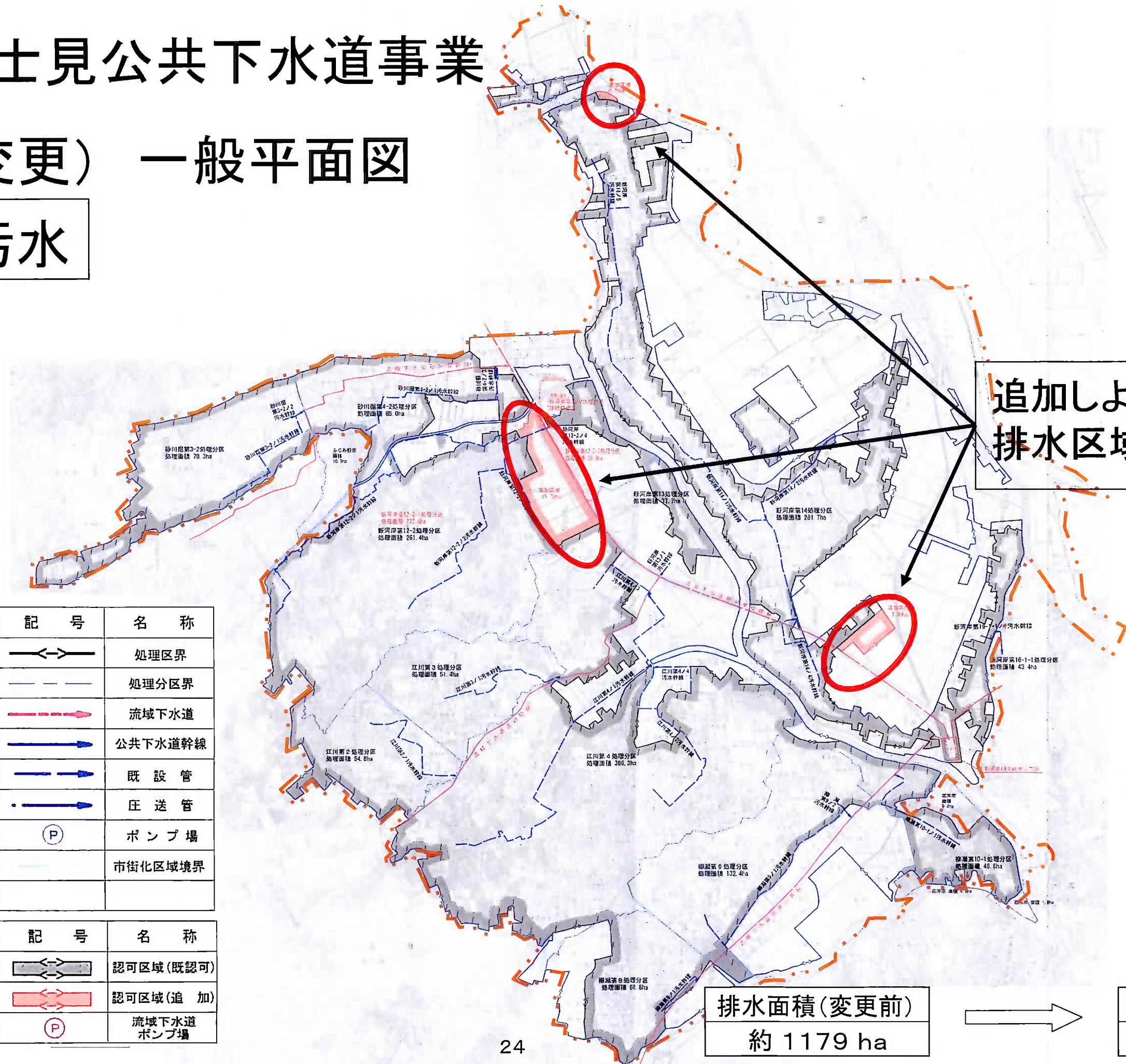


排水面積(変更後)
約 1299 ha

富士見公共下水道事業

(変更) 一般平面図

汚水



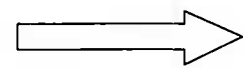
追加しようとする
排水区域 約24 ha

記号	名称
	処理区界
	処理分区界
	流域下水道
	公共下水道幹線
	既設管
	圧送管
	ポンプ場
	市街化区域境界

記号	名称
	認可区域(既認可)
	認可区域(追加)
	流域下水道 ポンプ場

排水面積(変更前)
約 1179 ha

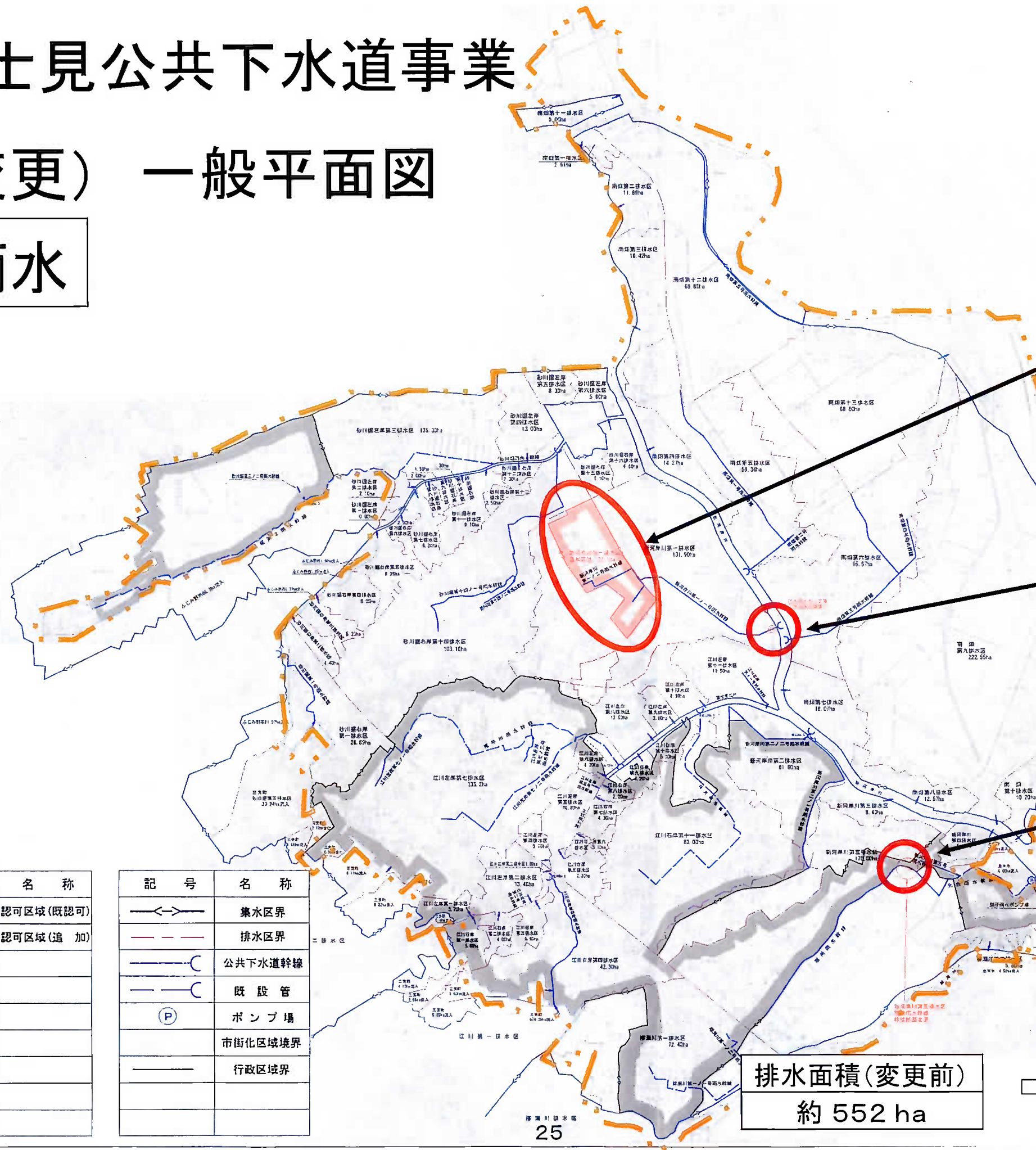
排水面積(変更後)
約 1203 ha



富士見公共下水道事業

(変更) 一般平面図

雨水



追加しようとする
排水区域 約23 ha

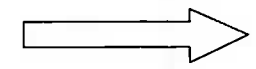
追加しようとする
ポンプ施設

構造の変更を
しようとする
管渠

記号	名称
	認可区域(既認可)
	認可区域(追加)

記号	名称
	集水区界
	排水区界
	公共下水道幹線
	既設管
	ポンプ場
	市街化区域境界
	行政区境界

排水面積(変更前)
約 552 ha



排水面積(変更後)
約 575 ha

今後の予定について

